

## 子ども会ドッジボール・ソフトボール大会結果のお知らせ

【ドッジボール】 11月3日(日)にデンソー体育館で幸田町子ども会ドッジボール大会が開催されました。女子の部の優勝は芦谷子ども会、準優勝は大草高力神山子ども会、3位は市場ジャイアント子ども会でした。また、男子の部は深溝学区子ども会が優勝しました。



▲女子の部優勝 芦谷子ども会



▲女子の部準優勝 大草高力神山子ども会



▲女子の部3位 市場ジャイアント子ども会



▲男子の部優勝 深溝学区子ども会

【ソフトボール】 11月17日(日)・24日(日)に5年生以下でチームを組んで初めての公式戦となる幸田町ソフトボールジュニア大会(幸田町ソフトボール協会主催)が、とぼね運動場で行われました。優勝は豊坂南部子ども会、準優勝は岩堀北部子ども会、3位は岩堀子ども会、4位は桜坂子ども会でした。この4チームは、来夏の幸田町子ども会ソフトボール大会でシードされます。



▲優勝した豊坂南部子ども会



▲準優勝の岩堀北部子ども会



▲3位の岩堀子ども会



▲4位の桜坂子ども会

## 表彰おめでとうございます



かのう まりあ  
**加納 茉莉有 さん**【全国俳句大会ジュニアの部 優秀賞】

「雷の 鳴る留守番は じっとする」

坂崎小4年生の加納茉莉有さんが、全国俳句大会ジュニアの部で優秀賞を受賞しました。全国の小中学生9,086人が挑み、小学生の入賞者は13人のみという快挙です。加納さんは、「俳句の授業の時間に、家でお留守番をしていたときのことをふと思い出して、考えたというより、パッとこの俳句が思いつきました。受賞を聞いたときは、とてもびっくりしました。」と話してくれました。

たかす さとる  
**高須 悟 さん**【地域文化功労者表彰】

幸田文化協会会長の高須悟さんが、永年にわたり、幸田文化協会などの要職にあって、地域の芸術文化の発展に貢献したとして、文部科学大臣から地域文化功労者表彰を受けました。高須さんは、「光栄なことです。今後も引き続き、地域の芸術文化の発展につながる活動をしていきたいです。」と話されました。



**幸田相見特定土地区画整理組合**【街づくり区画整理協会会長賞】

幸田相見特定土地区画整理組合が、土地区画整理事業の推進に顕著な功績があったと認められる団体として、公益社団法人街づくり区画整理協会会長賞を受賞しました。また、個人の部では、幸田相見特定土地区画整理組合の内田等理事長が会長賞、鴨下利幸副理事長と成瀬克巳副理事長が功労賞表彰を受けました。内田理事長は「このような表彰を受けられたのも地権者さまのご理解があったからこそ。今後もより良い街づくりをしていきたい。」と話されました。

かとう まさとし  
**加藤 雅敏 さん**【法務大臣表彰】

岡崎保護区保護司会幸田部会の加藤雅敏さんが、11月21日に開催された平成25年度愛知県更生保護大会で、長年の保護司活動に貢献された功績に対し、法務大臣表彰を受けられました。加藤さんは、平成6年11月から現在まで20年間、少年の更生保護活動に従事され、今後も引き続き保護司として犯罪や非行のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアとしての活動をしていく決意を述べられていました。



【こうた緑のカーテンコンテスト表彰】

今年度初めて実施された「こうた緑のカーテンコンテスト」の表彰が町民会館つばきホールで開催されました。町内のご家庭や事業所などから、地球温暖化防止・省エネを目的に育てられた自慢のカーテン、個人の部11、団体の部16の応募がありました。環境審議会委員の皆さまの投票により、個人の部は、堀場光利さん、長谷吉旦さん、団体の部は、老人デイサービス椿苑、幸田保育園の受賞が決まり、町長から表彰状や記念品が授与されました。

▲表彰式の様子

# 地域防災力の向上を目指して～自分の命は自分で守る！～

平成25年10月、11月に「南海トラフ巨大地震」を想定した防災訓練や講演会などが各地で実施されました。災害が起こる前の事前対策として、「家庭でできる地震防災対策」や災害時の「命を守る行動」などをテーマに掲げ、真剣に取り組まれました。今回はそれぞれの訓練などの様子をお伝えします。

## 各区の訓練

### 【10月20日 幸田区防災訓練】

幸田区では、幸田老人憩の家に避難する防災訓練が行われました。この訓練には約70人が参加し、避難訓練、防災講話、応急処置、炊き出し訓練などを行い、女性の会、自警団、消防団などが中心となって精力的に実施されました。

### 【11月3日 芦谷区防災訓練】

芦谷区では、いち早く区民の安否確認ができる体制づくりを進めるため、全区民を対象に「安否確認訓練」が実施されました。この訓練は、区民で自主的に助け合いながら安否を確認し合うことを目的に実施され、737世帯の安否状況が確認されました。

### 【11月9日 横落区防災訓練】

横落区では、東海地震予知情報が発表された想定で、横落住民広場で防災訓練が実施されました。この訓練では、地震体験車での地震体験、AED使用方法、煙体験、炊き出し訓練などが実施され、213人が参加しました。本年度の訓練では女性、子どもの参加が増え、区民の防災意識の高さが伺えました。

### 【11月17日 大草区防災訓練】

大草区では集会施設3カ所（大草老人憩の家、大草西コミュニティホーム、大草南コミュニティホーム）への避難訓練が実施されました。この訓練では、仮設トイレの設置、AED使用方法、仮担架の作り方などが会場で実施され385人が参加しました。



▲心肺蘇生法【幸田区】

## 学校での防災学習

### 【10月11日 荻谷小学校防災学習、11月8日 起震車体験】

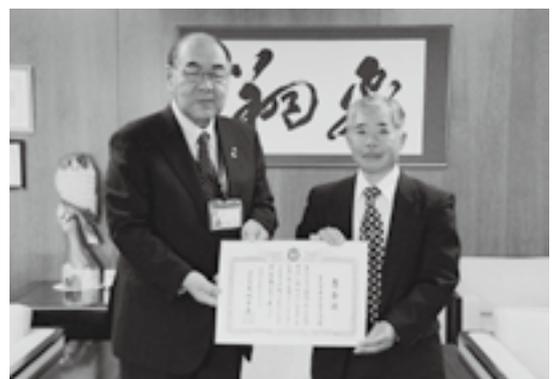
荻谷小学校では、4年生を対象に10月11日に防災学習会が開催されました。この学習会では、町防災担当者を招き、「大地震から命を守ろう」をテーマに講演会が実施され、常日ごろからの防災対策や備蓄について学びました。また、11月8日には地震体験車で震度7の揺れを経験し、この揺れから命を守るにはどのような行動をとるべきかを学びました。

### 【11月7日 幸田中学校防災講演会】

幸田中学校では、1年生を対象に防災学習会が開催されました。講演会では、町防災担当者を招き「活断層を知り地震に備える」をテーマに、講演会を実施しました。この地方では南海トラフ巨大地震が危惧されていますが、活断層地震についても同じように備えなければならないことを学びました。いつ起こるか分からない自然災害に対し、家具止めや備蓄に対する「備え」を再認識しました。

## 芦谷区防災会が表彰されました

11月10日に愛・地球博記念公園で開催された、あいち防災協働社会推進大会「あいち防災フェスタ」において、愛知県知事から幸田町芦谷区防災会の皆さんへ感謝状が贈呈されました。芦谷区は、平成20年度から芦谷区防災の人材育成と防災力向上のため「防災委員会」を設置し、区防災計画や行動マニュアルを策定し、防災活動を推進する組織を立ち上げました。また、平成24年11月に「芦谷区防災マップ」を作成し、全戸配布するとともに回覧板への貼付や芦谷公民館などに表示しているなど、地域防災力の強化を図ったことが評価されました。



▲役場に報告に訪れた芦谷区長（右）

問合せ 防災安全課安全対策G（内線372）

# 第17回 こうた凧揚げまつり写真コンテスト応募要綱

- 応募条件** 今年の1月12日(日)開催のこうた凧揚げまつりに関する写真であること
- 応募期間** 1月15日(水)～21日(火)(必着)
- 資格** プロ・アマを問いません
- 規格** ①当日まつり会場およびその付近で撮影したカラープリント四つ切り(デジタル写真についてはA4判)の単品写真(組み写真は応募不可)  
 ②作品は未発表のものとし、一人3点まで  
 ③縁付き、ワイド版、日付入り写真ならびに合成、削除、加筆修正した写真は応募不可  
 ④人物を撮る場合、本人の同意が得られていること
- 応募方法** ページ下部の応募票に、題名、写真区分、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を記入して、作品裏面に貼付し、郵送または持参すること
- 応募先** 〒444-0192 住所不要・幸田町役場 生涯学習課内 こうた凧揚げまつり実行委員会事務局 写真コンテスト係
- 審査** 主催者で厳正に審査します。
- 発表** 決定後、入選者に通知を送ります。  
3月広報で入選者を発表する予定です。
- 表彰式** 1月29日(水)に開催します。
- 賞の種類** 幸田町長賞、教育長賞、実行委員長賞ほか
- 主催** こうた凧揚げまつり実行委員会
- その他** ①応募作品は原則として返却しません。  
 ②入賞作品の著作権および使用权は主催者に帰属し、凧揚げまつりのPRなどに使用します。  
 使用時には写真を加工する場合があります。  
 ③入賞者は入賞通知があり次第、作品のネガ、ポジもしくはデータ(CD-R、保存形式はJPEGに限る)を提出してください。提出の無い場合には入賞を取り消す場合があります。  
 ④主催者は応募者の個人情報をも本目的以外には使用しません。
- 問合せ** 生涯学習課内 こうた凧揚げまつり実行委員会事務局  
 ☎0564-62-1111(内線195)  
 FAX:0564-63-1675



## 第17回こうた凧揚げまつり 写真コンテスト 応募票

題名	写真区分(フィルム、デジタル)
ふりがな	
氏名	
住所	〒
電話番号	— —
撮影年月日	平成26年1月12日

## 第17回こうた凧揚げまつり 写真コンテスト 応募票

題名	写真区分(フィルム、デジタル)
ふりがな	
氏名	
住所	〒
電話番号	— —
撮影年月日	平成26年1月12日

(7) 職員手当の状況 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

支給年額：平成 24 年度実績

Table with columns: 区分, 支給の内容, 1人当たり平均支給年額. Rows include: 扶養手当, 住居手当, 管理職手当, 時間外勤務手当, 地域手当, 特殊勤務手当, 期末手当, 通勤手当, 退職手当.

(8) 特別職の給料・報酬などの状況 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

Table with columns: 区分, 報酬などの月額, 区分, 報酬などの月額, 期末手当. Rows include: 町長, 副町長, 議長, 副議長, 議員.

3 職員の勤務時間・そのほかの勤務条件の状況について

(1) 職員の勤務時間 (標準的なもの)

Table with columns: 1週間の勤務時間, 開始時間, 終了時間, 休憩時間. Values: 38時間45分, 午前8時30分, 午後5時15分, 正午～午後1時.

(2) 年次休暇の取得状況 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日)

Table with columns: 総付与日数(A), 総取得日数(B), 対象職員数(C), 平均取得日数(B/C), 取得率(B/A). Values: 11,986日, 3,011日, 314人, 9.6日, 25.1%.

(3) 育児休業及び部分休業の取得状況 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

Table with columns: 育児休業取得者数, 部分休業取得者数, 平成 24 年度中新たに育児休業を取得した者. Rows for 男性 and 女性.

4 職員の分限および懲戒処分の状況について (平成 24 年度)

Table with columns: 区分, 人数, 区分, 人数. Rows: 分限処分(休職) 0人, 懲戒処分 1人.

5 職員のサービスの状況について

地方公務員法に定められた町職員としての義務を周知徹底するため、新規採用職員研修や階層別研修などの際に、服務制度に係る研修を実施しています。また、随時通知文などで服務規律の徹底を図っています。

6 職員の研修および勤務成績の評定の状況について

(1) 研修の状況 (平成 24 年度)

Table with columns: 研修区分, 研修内容, 参加人数. Rows include: 市町村振興協会研修センター, 西三河7市町職員研修協議会, 部内研修(町実施研修), 部外研修(民間研修機関研修), 自治大学校, 国際文化アカデミー/市町村アカデミー, 名古屋大学, 愛知県市町村職員共済組合.

(2) 勤務成績の評定の状況

幸田町職員定数条例第1条に規定する職員を対象に実施しています。職務や責任を遂行した実績、能力や適格性を記録し、人事管理の合理化・公務能率の増進を図ります。



7 職員の福祉および利益の保護の状況について

(1) 共済組合負担金 (平成 24 年度)

Table with columns: 金額, 1人当たりの負担金額. Values: 3億9,677万円, 1,217,088円.

(2) 職員互助会 (平成 24 年度)

Table with columns: 金額, 会員数. Values: 412万円, 434人.

(3) 職員の健康管理に関する事業の実施状況 (平成 24 年度)

Table with columns: 区分, 受診者数. Rows: 定期健康診断 105人, 人間ドック 213人, 脳ドック 23人.

(4) 公務災害の状況 (平成 24 年度)

Table with columns: 通勤災害, 公務災害. Values: 1件, 2件.

# 人事行政の運営状況を公表します

町職員の給料や手当、勤務時間などは、地方公務員法に基づき、条例で定められています。幸田町の人事行政における公平性、透明性を高めるため、町民の皆さんに次の状況をお知らせします。

問合せ 人事秘書課人事研修G（内線 323）

## 1 職員の任免および職員数に関する状況について

### (1) 職員採用の状況（平成24年度）

職種	受験者数			採用者数		
	男性	女性	計	男性	女性	計
一般事務職	56人	25人	81人	10人	4人	14人
保育士	2人	16人	18人	0人	3人	3人
消防職	19人	0人	19人	4人	0人	4人
土木技術職	2人	0人	2人	0人	0人	0人
保健師	0人	5人	5人	0人	1人	1人

### (2) 職員の退職の状況（平成24年度）

区分	退職理由				計
	定年	勸奨	自己都合	その他	
人数	3人	12人	1人	0人	16人

### (3) 部門別職員数の状況（各年度4月1日現在）

単位：人

区分	職員数			対前年増減数		平成25年の主な増減理由	
	平成23年	平成24年	平成25年	平成24年	平成25年		
議会	3	3	3	0	0		
一般行政部門	総務	46	51	53	5	2	組織機構の見直しによる増員 戸籍窓口業務の拡充による増員
	税務	18	18	18	0	0	
	民生	90	94	97	4	3	保育所業務の増大による増員
	衛生	19	17	18	-2	1	健康増進業務の増大による増員
	農水	15	14	12	-1	-2	課内体制整備に伴う減員
	商工	3	3	3	0	0	
	土木	25	23	23	-2	0	
	小計	219	223	227	4	4	
特別行政部門	教育	22	22	22	0	0	
	消防	49	50	53	1	3	救急業務の増加による増員
	小計	71	72	75	1	3	
普通会計	290	295	302	5	7		
公営企業等 会計部門	水道	10	9	8	-1	-1	退職者の不補充による減員
	下水道	6	6	6	0	0	
	その他	14	14	14	0	0	
	小計	30	29	28	-1	-1	
合計	320	324	330	4	6		

※公営企業等会計部門の「その他」は、国民健康保険、老人保健、介護保険、後期高齢者医療の部門をいいます。  
※職員数は町長、副町長を除いています。

## 2 職員の給与の状況について

### (1) 人件費の状況（平成24年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 （平成25年3月末現在）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率 （B/A）
平成24年度	38,763人	130億8805万円	6億6,289万円	29億3,394万円	22.4%

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

### (2) 職員給与費の状況（特別職を除いた一般会計職員）

区分	職員数 （A）	給与費				1人当たり給与費 （B/A）
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
平成25年度 当初予算	310人	12億0,172万円	2億6,734万円	4億7,598万円	19億4,504万円	627万円

※職員手当には、退職手当を含みません。

### (3) 職員の初任給の状況

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	178,800円
	高校卒	144,500円

### (4) 平均給料月額、平均年齢の状況（平成25年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	320,870円	40歳7カ月
技能労務職	234,700円	48歳2カ月

### (5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況（平成25年4月1日現在）

区分	経験年数			
	10年～14年	15年～19年	20年～24年	
一般行政職	大学卒	273,300円	328,700円	377,100円
	高校卒	-	-	353,300円

※経験年数とは、卒業後ただちに採用され、引き続き勤務している場合の採用後の年数をいいます。

### (6) 一般行政職の級別職員の状況（平成25年4月1日現在）

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	課長・主幹	課長補佐	主任主査	主査	主事・技師	主事・主事補 技師・技師補	
職員数	8人	27人	24人	27人	39人	29人	21人	175人
構成比	4.6%	15.4%	13.7%	15.4%	22.3%	16.6%	12.0%	100.0%

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。